

オーセンテック 除鉄・除マンガン軟水化装置 は 「通水」と「再生」を交互に繰り返して稼働します

再生までにどのくらいの水量を処理できるのかは
「鉄・マンガン・硬度」成分の水質検査データが必要です。



「再生」とは、装置が通水しながら鉄・マンガン・硬度を吸着し、吸着の限界が来た時点で塩水を使って吸着した鉄・マンガン・硬度を洗い流してまた吸着できるようにする工程です。

※再生中は井戸原水が2次側(蛇口)から出ないように止水弁で止めますので、再生中はお水が使えません。
※一回の再生で
○OWB700Gの場合：2.2 kg
○カスタム30の場合：2.8 kg
○カスタム50の場合：4.6 kg
のボイラーソルト(塩)を消費します。

再生までの通水量、月にどのくらいの塩が必要かどうかは、
○鉄・マンガン・硬度の水質検査データ
○一日に希望される処理水量 もしくは 井戸ポンプの性能
で左右されますので、事前に現場情報をお伺いしております。